

広報 特別委員会会議録

令和元年 12 月 5 日(木)本会議終了後
小美玉市役所 3 階 議会委員会室

小美玉市議会

広報特別委員会

とき 令和元年12月5日（木）
ところ 3階 議会委員会室

1 開 会

2 委員長あいさつ

3 議長あいさつ

4 協議事項

1) 議会広報 臨時号（12月26日発行）について

◇日 程

入 稿： 12月12日（木）

校 了： 12月19日（木）*校正〆切・印刷へ

配 布： 12月26日（木）*行政区等へ

◇内 容（案）

掲載内容	ページ
表 紙（写真：集合写真）・正副議長就任あいさつ	1
議会人事	2
議員紹介（20名）	3－5
その他（市議会選挙等・委員長あいさつ・その他）	6

2) 議会広報12月定例会号（1月30日発行）について

◇日 程

委員会（2回）： 1月14日（火）*委員会開催予定

委員会（3回）： 1月20日（月）*委員会開催予定

校 了： 1月23日（木）

配 布： 1月30日（木）

◇内 容 (案)

掲載内容	ページ
表 紙 (写真 :)	1
年頭のあいさつ (カラー頁)	2
常任委員会等の構成 (人事)	3
審議結果一覧	4 - 5
審議経過と結果 (各常任委員会) ほか	6 - 7
一般質問 (12名 : 各議員半ページ) ほか	8 - 14
クイズ、市民の声	15
次定例会の予定、編集後記 () ほか	16

5 閉会

出席議員（6名）

1番	戸田見良君	2番	香取憲一君（副委員長）
3番	長津智之君	4番	島田清一郎君
6番	木村喜一君	7番	植木弘子君（委員長）
9番	幡谷好文君	17番	笹目雄一君（議長）

議会事務局職員出席者

書記 金子紫帆

午後 3時10分 開会

○副委員長（香取憲一君） 皆さま、お揃いになりましたので、ただいまから広報特別委員会を開会いたします。

はじめに、委員長あいさつ。植木委員長よろしくお願ひ致します。

○委員長（植木弘子君） 皆さん、こんにちは。本会議終了後、お疲れのところ、ありがとうございます。このたび改選後、新しいメンバーで、2年間または、4年間しっかりと広報に携わっていきたいと思います。微力ですが、皆さんのお力をお借りしながら、広報紙の作成をしていきたいと思いますのでよろしくお願ひ致します。

○副委員長（香取憲一君） ありがとうございます。続きまして、笹目議長よりあいさつがあります。

○議長（笹目雄一君） 皆さん、本会議に続きまして、広報特別委員会の出席、誠にご苦勞様でございます。協議事項でございますが、議会広報の臨時号ということで、きょうは、皆さまにご協議頂きたいと思ひます。この広報特別委員会も植木委員長を中心に頑張っ頂きたいと思ひますので、皆さまよろしくお願ひ致します。

○副委員長（香取憲一君） ありがとうございます。それでは、協議に入ります。協議の進行の方は植木委員長お願ひいたします。



◎開議の宣告

○委員長（植木弘子君） 本日の委員会では、臨時号の日程と構成、1月30日に発行する56号の日程と構成について協議を行います。

まず、臨時号について、事務局からお願ひします。

○書記（金子紫帆君） 引き続き、議会広報を担当させて頂く、金子と申します。着座にて失礼致します。次第に従いまして説明をさせていただきます。

まず、臨時号ですが、今回、議員改選がありましたので、12月26日の区長便で発行したいと考えております。原稿の最終校了が12月19日(木)となります。

通常でしたら、内容・校正等の確認のため、最終校了前に、委員会を開催し、校了としますが、今回は、日程の都合上、委員会を開催せず、事務局のほうから個別に確認をさせていただきます。

続いて、内容について移らせて頂きます。

みなさんには、お手元に臨時号の原稿を配布してありますので、ご覧下さい。

まず、1ページの表紙ですが、先日（12/2）に撮った集合写真にしたいと思います。いかがでしょうか。

「はい」という声あり。

2ページに移らせて頂きます。正副議長で撮った写真とあいさつを載せたいと思います。

3から5ページが議員プロフィールとなっております。こちら、住所や職業、党派、当選回数、行政区、年齢などが、記載されていますので、何かありましたら、私のほうまで言って下さい。

続いて、6ページに移らせて頂きます。市議会選挙等のデータがありますので、そちらと、委員長あいさつ、新広報委員の集合写真等を載せたいと思います。新広報委員集合写真は、言い忘れてしまって申し訳なかったのですが、本日、委員会終了後に、撮影したいと思いますので宜しくお願い致します。

臨時号については、以上です。

○委員長（植木弘子君） はい。ありがとうございます。今の説明、または、内容について何かご意見ありましたら、お願い致します。

○4番（島田清一郎君） 最初の写真なんですけど、長津委員の後ろに何か写ってしまっているのですけれども、写っていないものはないのでしょうか。後姿。

○委員長（植木弘子君） これ、他の集合写真確認して頂いて、やはり、無いほうがすっきりしますかね。

○事務局（金子紫帆君） 他のものも、確認したところ、目をつぶっているものや、人が写りこんでしまっているものがあって1番いい写真がこちらになっています。

広報の業者のほうに、モザイク等の修正ができるよう依頼させて頂きます。

○委員長（植木弘子君） 緑というか、この色に合わせてもらう感じでちょっと、いれてもらえるだけでも、ちょっと違うかな。すいません。そちらのほう修正可能な場合がありましたら、よろしく願います。あとなにか、ございませんでしょうか。いかがでしょうか。よろしいでしょうか。

ないようですので、次に、56号発行について、進めさせて頂きたいと思うのですがよろしいでしょうか。まず、日程案についてですが、以前までは、議会広報を発行するにあたり、会

期中に大まかな内容・構成を決定するために1回、初校前に編集として1回、最終校了前に最終確認を踏まえ、校正を行い、計3回委員会を開催していました。次第のほうに日程(案)を記載させて頂いております。

区長便配布が1月30日(木)ですので原稿の最終校了が1月23日、木曜日になります。ということになりますと、次回の編集のための会議を1月14日、火曜日頃に予定したいと思いますが、皆さん、いかがでしょうか。

時間は、どちらも、午後1時30分からを予定しております。ご都合の悪い方は、今のところありませんか。この予定で開催させて頂いてよろしいでしょうか。事務局のほうもこの日程で大丈夫でしょうか。

○事務局（金子紫帆君） 大丈夫です。

「確認中」

○委員長（植木弘子君） それでは、ご異議がありませんようですので、次回第2回目が1月14日、火曜日の午後13時30分からこちら、委員会室で開かせて頂きたいと思います。

校正のための、14日の内容次第になると思いますが、構成のための会議を1月20日頃に予定したいと思っておりますので、その最終確認は、14日に決定させて頂きたいと思いますので、とりあえず予定を抑えといて頂きたいと思っておりますので、よろしく願いいたします。

日程について、以上ですが、引き続き内容について、検討していきたいと思っております。まず、56号の掲載内容ですが、昨年の52号を参考にすると、20ページ編成となっています。お手元に参考資料としてありますので、そちらを見ていただければと思います。

今回は、臨時号を発行しておりますので16ページぐらいとみています。

まず、はじめに、表紙ですが、過去の1月号の表紙は、52号、48号、44号、40号と子ども議会が続きました。しかし、今年度は「子ども議会」は2月14日予定なので表紙にできません。なにか、表紙について、案がございましたらご意見お願いしたいと思います。

参考までに事務局のほうで、1月の市の行事等分かれば、ちょっと教えて頂きたいと思っておりますけれども。

○書記（金子紫帆君） 1月10日に賀詞交換会があり、1月12日に小美玉市の成人式、19日に新春歩け歩け大会があるので、こちら19日まででしたら、校了に間に合うので、この3つが案にはなるのですが。

○9番（幡谷好文君） 消防の出初もありますね。11日。

○3番（長津智之君） それらの、行事については、市の広報でも使いますよね。被らないようにするには、市の広報とも、そういうのは、今までもやっていたのですか。

○委員長（植木弘子君） はい。1期生にしてみたら、初めてのことなので、突然表紙と言われても、何をどうっていうのが分からない部分もあるかなと思いますので先輩議員から何か意見があれば助かるのですけれども。

○9番（幡谷好文君） 委員長いいですか。

○委員長（植木弘子君） はい。幡谷委員。

○9番（幡谷好文君） さっき言った行事のいくつかの写真を事務局のほうで撮って頂いて、それを用意して頂いて皆さんで選ぶのはどうですか。

○委員長（植木弘子君） はい。いま、幡谷委員のほうから、意見がでましたけれども、いかがでしょうか。その他。はい。木村委員。

○6番（木村喜一君） いま、幡谷委員もおっしゃた市の行事、商工感謝祭でしたっけ賀詞交換会。鏡割りなんかやるシーンがあると思うのですけれども。大体、商工会のメンバーなのかもしれないけれど、そのへんで、議会で並んで撮るといってみたり、あれは、あまり、メインのシーンで使っていたわけではないのだよね。お正月らしく。

○9番（幡谷好文君） 子ども達のイベントなどもあれば。

○事務局（金子紫帆君） 次回の広報委員会でかけるということで、何枚か案をつくっておきます。

○委員長（植木弘子君） いま、幡谷委員から、子ども達の行事ということで、もしかしたら、学校サイドのほうで新春なにか行事等があると思いますので。以前、市のほうの広報紙のほうでは、書初め大会の写真なども使われていたりとかしているのですけれども。写真の撮り方1つで、事務局にお任せじゃなくて、もし、委員の皆さんでそういった、市の行事等、地域の行事、表紙に使いたいなというような行事に参加されて、また、写真を撮られた場合がありますらば、そういったものを、次回のときにだしていただければと思いますので、表紙については、以上でよろしいですかね。

「はい」という声あり

○1番（戸田見良君） 小美玉の良いところを撮るフォトコンテストなどのいい写真とか使

ってはいけないのですか。

○委員長（植木弘子君） だめという規制はありませんので、ただ、使用させていただく場合には、当然、許可が必要になってくると思いますので、許可を取れば大丈夫です。そういったもので、何か、よい写真を目にしたらば、次回るとき推薦して頂きたいと思いますので、合わせてお願い致します。では、表紙については、以上で。

次、2ページにつきましては、毎年恒例の念頭のあいさつということで、議長挨拶、議長、副議長あいさつが新春のあいさつということで、臨時号とまた、違う意味合いがありますので、このまま掲載していきたいと思いますので、議長のほうまた大変だと思うのですが原稿のほうよろしくお願い致します。かたちとしては、これでよろしいでしょうか。いかがでしょうか。ご異議ございませんでしょうか。

「はい」という声あり

○委員長（植木弘子君） では、前回と同じかたちにしていきたいと思います。続きまして、3ページ目が、常任委員会の構成、人事の内容に予定しております。次のページにつきまして、4ページ、5ページ、審議結果一覧。6ページ、7ページで委員会の審査経過ということで、前回までは、各委員会の、質疑内容を委員会Q&Aとしてのせていましたが、この場合、質疑が出た議案に限られてしまうので、事務局のほうから参考資料として、用意して頂いたものがありますが、この那珂市のほうの委員会の報告というのが、7ページ、8ページのほうで委員会報告の内容のほうに掲載されていまして、小美玉市のほうは、あっさりと、Q&Aというかたちで、本当に質疑がでなかったら、掲載が難しくなってしまうのですけれども、こちらの那珂市のほうを参考にさせていただきますと、質疑がなかった場合も、議案に対して、細かな説明も掲載しているというかたちになっていますので、こういったかたちで掲載して行くかたちもどうかと思ひまして、参考資料とさせていただきますので、これも合わせて検討していただければと思いますのでよろしくお願ひいたします。また、8ページから14ページにつきましては、今まで通りの一般質問の掲載をさせていただきます、15、16ページで市民の声、プレゼントクイズ、次回定例会予定を掲載していきたいと思ひております。ざっと一通り、16ページの構成について説明させていただきましたけれども、ページ数が前に戻りますが、Q&Aについて何かご意見等ありましたら、お願ひしたいと思ひます。

見やすさでいうと、小美玉市のQ&Aというのがすごく文章的にまとめていますので、この

かたちも崩さないで、那珂市の審議内容の説明、Q&Aがなかった場合は取り入れるのもありかなと、思っておりますので、そのへんご検討いただければと思います。新人議員さんも比較して見ていただければと思いますので、審議の時間とりたいと思いますので、その後、ご意見よろしくお願い致します。

「審議中」

○委員長（植木弘子君） それでは、そろそろご意見のほう頂きたいと思います。いかがでしょうか。

はい。島田委員。

○4番（島田清一郎君） 那珂市のほうは、議案に対してその内容を説明しているのですね。小美玉市のやつは、可決か、否決かを報告しているということなんで、市民の方たちから見れば、議案の内容がどういうふうにか決されたか、その概要をいれてやったほうが、より分かりやすいと思います。小美玉市のやつは、審議結果一覧で、可決されたか、否決されたか出ているんです。議案に対して那珂市は、説明してあって、こういうふうな内容で可決されましたという内容が、来ると思うのです。市民のほうからすれば、議案の内容を載せてあげたほうが、分かりやすいと思います。

○委員長（植木弘子君） はい。ありがとうございます。あの、小美玉市のほうも審議内容について、各委員会話し合われていますので、それについて簡単なQ&Aというようなかたちになりますので、これ、あくまでも、質問内容についてなので、島田委員のほうは、もうちょっと詳しく議案の中身を入れたほうがいいのではないかという意見でよろしいでしょうか。

○4番（島田清一郎君） はい。

○委員長（植木弘子君） そのほか、ご意見ありますか。

はい。島田委員。

○4番（島田清一郎君） あの、今のままでも、分かると思います。3ページなんかにも、書いてあるのですけれども、改選に伴い選挙運動にかかる公費負担金の一部を改正するものと書いてあって可決。これでも、いいと思いますね。案外くどくなってしまうと思うんですよね。

○委員長（植木弘子君） はい。ありがとうございます。そうですね。小美玉市の場合は、審議結果の中にどういった内容のものが示されたかという内容が箇条書きではありますが、全ての議案に対して、掲載はされておりますので。

○9番（幡谷好文君） このままで、いいでしょう。

○委員長（植木弘子君） このままでいいという意見もありますが、いかがでしょうか。あくまでも、委員会活動の報告ということで、常任委員会のQ&Aということで、このままの内容構成でよろしいでしょうか。

「異議なし」という声あり

○委員長（植木弘子君） はい。では、次回号につきましては、今までの従来通りのかたちで、編集していきたいと思っておりますのでよろしくお願ひしたいと思っております。

続きまして、一般質問の部分に対して、これも、事務局のほうで、こういう掲載がありましたとありまして、那珂市議会だよりの9ページ見て頂きたいと思っておりますが、一般質問の質問者9名ということで、米印で、一般質問の記事は、質問した議員が各自で作成していますということで、これは、あくまでも那珂市ですけれども、その他の市町村の広報紙でも、議員本人がきちんと作成していますというのを記載している議会だよりの多いということで、本市でも、記載してはどうかということで、皆さんのご意見を伺いたいと思っております。いかがでしょうか。

いままでは、掲載していませんでしたので、意外と、市民の皆さん全部、事務局に丸投げで、つくって貰っているのではないかという見かたをしている方もいますので、この、小美玉議会だよりの一般質問のところ、一般質問の発言をされた議員、おひとりおひとりが、責任を持ってページ、ご自分のページを担当していらっしゃいますので、そこを改めて記載してはどうかということになります。そのへんのご判断になると思っております。

ご意見いかがでしょうか。幡谷委員。

○9番（幡谷好文君） はい。この一文を載せるということですか。

○委員長（植木弘子君） はい。掲載の仕方は、那珂市の場合は、皆さんに見ていただいているかたちになりますけれども、その他の市町村などは、一般質問の脇に1ページごとに一般質問の全てに掲載するというかたちもあります。今まで、ちょっと、やっていなかったものですが、広報の経験者、幡谷委員と、私しかいませんので、せっかくなので、載せてみたいと思っております。

また、載せ方も、ページごとの脇に載せさせて1番PRになるのかなと思っておりますので、今回、載せさせて頂きたいと思っておりますので、皆さんにご了承ご理解いただければと思っておりますがいかがでしょうか。よろしいでしょうか。

「異議なし」という声あり

○委員長（植木弘子君） 異議なしということでありありがとうございます。では、プレゼントクイズの抽選にはいたいと思います。はじめての方が多いので説明させて頂きたいと思います。プレゼントクイズ、市民の声につきましては、ここに集まりました、委員会のみんなで、選ばせて頂いております。プレゼントクイズはいま、事務局のほうで、番号札というか、番号の書いてある札をお渡しいたしますので、それを、皆さんに引いて頂いて、それが当選というかたちになります。内容の説明ですけれども、毎号、議会だよりの中から、問題を3つほど、出題いたしまして、Eメール、はがき、FAXにて議会や、本紙に対するご意見やご感想と一緒に、応募していただいています。それが、皆さんの手元にまとめた紙、ご意見、ご感想が1枚はいつていますので、この中から、議会だよりに掲載して欲しいというものを、皆さんお好きに、おひとり1点か2点選んで頂いております。また、クイズに関しましては、正解した方の中から、抽選で、10名に「キャトルセゾン」（四季の里内）お食事券を1,000円分をプレゼントしています。翌月号に、プレゼントクイズの当選者、市民の声を掲載するため、委員会中に、委員の方々にそれぞれ選んで頂きます。

プレゼントクイズの抽選者は、番号が書かれているカードを委員の皆さまに引いて頂きます。いま、事務局の金子さんが回りますので読みながら、そのカードを順番に引いて頂きたいと思っておりますのでよろしくお願い致します。

「抽選中」

○委員長（植木弘子君） クイズの応募者ということでこちらのほうに、一覧表が入っていると思うのですが、この番号が、いま、抽選して頂いた10名が当選ということで、当選番号のほうを、金子さんのほうから発表させて頂きたいと思います。

○書記（金子紫帆君） 順不同で申し訳ないのですが、14番、17番、18番、13番、15番、26番、30番、24番、27番、29番です。

○委員長（植木弘子君） お名前の重複と、一家で2枚いってしまっていないですね。

○書記（金子紫帆君） それは、大丈夫です。

○委員長（植木弘子君） はい。では、いまの、10名の方が、クイズ応募者の当選というか

たちになります。次に、市民の声ということで、全部で、5名分を掲載することができますので、委員長、副委員長以外の方でひとりずつ、番号で言って頂ければと思いますので、よろしくお願い致します。

「市民の声選出中」

○委員長（植木弘子君） では、ご意見ご感想のほうでは、6番、17番、18番、19番、21番の内容を掲載していきたいと思いますので、よろしくお願い致します。あとは、1期生が多いということで、広報用の一般質問原稿用紙について改めて確認をさせて頂きたいと思います。この広報紙には、広報紙には、掲載スペースに限りがありますので、一般質問の内容を全て掲載することはできません。

そこで、優先的に掲載したい記事から、原稿に書いていただき、掲載できなかった質問、要望は、項目のみ、掲載というかたちを全議員で統一するのはどうでしょうか。

前回のものを見ていただくと、字数が決まっているのですけれども、統一がなかなか図れていませんので、最終日の全員協議会で私のほうから、皆さんに報告させて頂きたいと思います。全議員の記事の統一性を図り「見やすく、読みやすく」するため、制限された文字数の中での確に議員のみなさんの「言いたいこと、聞きたいこと、知らせたいこと」を掲載するため、広報用の原稿を一般質問されました質問者ご本人に作成いただいておりますので、ご了承願います。

もう1点は、やはり広報紙の一般質問で、質問の内容に関連した写真の掲載が少ないので、これまでの、広報委員会の研修でも各議員の質問スペースに1枚ぐらいは写真があった方が「見やすい、読みやすい」といったことも研修してきましたので、記事にあった写真やイラスト等の提出や情報提供についても議員のご協力をお願いしたいと思います。

いま、述べました、以上2点のことについて、全議員に統一していただくために、全協のほうでも、お話させて頂きたいと思います。また、原稿の提出は、様式に定めはありませんので、ワード等のパソコンで作ったデータや写真データをメール、またはSDカードなどで事務局へ提出していただけますようよろしくお願いいたします。また、手書きのかたも結構いらっしゃいますので、手元のほう参考資料に配布させていただいておりますが、いままで、従来の原稿は、手書きでは書きづらかったので、文字を書き込みやすいかたちで、これは、あくまでも最初のかたちではないのですけれども、皆さんが、ワードとかパソコン等よりも、手書きのほ

うが早いというかたなんかは、完全にこの文字数を収めた原稿用紙を皆さんがたにお配りしたいと思いますのでそのへんも、よろしく願いいたします。

こちら、事務局のほうで、進めていただきたいと思います。あと、もう1点になりますが、実は、今回の改選ということで、広報も新しく変わりましたが、今年度の広報委員会の視察研修というのが、今年度は終わっておりますので、来年度の視察研修を行っていきたいと思います。特に、今回の広報委員会のメンバーにつきましては、先ほども述べましたように、私と幡谷委員以外は、初めてということですので、これは、ご提案になりますが、議会だよりの広報紙作成につきまして、研修を受けられる企業がありますので、そういう所に1日つかって研修ということもありますし、また、先進的な議会だよりの広報紙の賞を受賞している先進的事例のある自治体への視察ということもできますので、来年度、そのへんを予定して、できれば、すぐに、皆さんに研修をしていただいて、即戦力になって頂けるように早めに研修視察を行っていただきたいと思いますので、次回の3月議会のときには、そのへん皆さんのほうからご意見いただきたいと思いますので、そのへん、頭の片隅のほうにいらしていただきたいと思います。

○3番（長津智之君） 委員長いいですか。

○委員長（植木弘子君） はい。長津委員。

○3番（長津智之君） 去年のちょうど1年前の広報を見ているのですけれども、特別委員会のなかで、視察をきちんと行っている。柏市議会かな。去年。これ、他の常任委員会とか、特別委員会は、予算的があるんだろうけど、事務局のほうに分かりますか。広報特別委員会の研修というのはよく分かりませんが、予算は1泊の予算があるのか、1日の予算なのか、お聞かせ願いたいと思います。

○委員長（植木弘子君） はい。では、事務局のほうから、お願い致します。

○事務局（戸塚康志君） はい。一応、各常任委員会、特別委員会、1泊の予算人数で、予算化しております。研修先等先進自治体が近かったということもありまして、近くの自治体で日帰りを実施をするというのが、実情でございました。

○3番（長津智之君） はい。了解しました。

○委員長（植木弘子君） はい。ほかに、何かご意見ございませんでしょうか。

○3番（長津智之君） 近いほうがいいのではないのでしょうか。

○2番（香取憲一君） 候補地とかいうのは、情報収集も含めて、大体、どういうふうになっているのですか。事務局のほうに提案していただいて、こういうところがありますけどどうでしょうか的な感じなんではないでしょうか。

○委員長（植木弘子君） はい。金子さん。

○書記（金子紫帆君） そういう場合もありますが、議員の方が行きたいところがありましたら、自分達で情報収集して頂くということもありますし、私たちが、候補を挙げてその中から選んでいただくなど、年度によって違うのですが。できれば、議員の方達に候補を挙げて頂いて、事務局がおさえるというかたちが、1番いいかなとは、思っております。

○2番（香取憲一君） 積極的に勉強してあげられますように頑張ります。ありがとうございます。

○委員長（植木弘子君） 前回、改選前も、新人議員が多かったので、早いうちに、埼玉県で研修施設がありましたので、そちらのほうに研修させて頂きまして、議会だよりの目的とか、編集の仕方を1日の研修では、ありましたが、学ばせて頂きまして、それで随分、議会だよりにつきましても、内容を少しずつ新しくすること、また見やすくすることということで推進を図ることができましたので、私個人の意見としましたらば、是非、皆さまと、学びたいという思いがありますので。また、他の委員の方から、こういったところに、是非、視察に。やはり、現場の苦労話とか、こういったかたちでというのを見るのも大変勉強になりますので、それも、両方合わせて、いま、決めるということではありませんので、次回の議会ของときには、それを1つにまとめたいと思いますので、よろしくお願ひしたいと思ひます。56号の内容につきましては、一応、いまの流れのようにつくって頂くかたちで、みなさん、ああしたほうがよい、こうしたほうがよいと意見がでてくると思ひますし、図書室のほうにもいままでの議会だよりが置いてありますので、そちらのほうも見て、勉強して頂きたいと思ひます。また、表紙のほうも、何かありましたら、提出していただきたいと思ひますので、よろしくお願ひしたいと思ひます。とりあえず、今回はこのようなかたちで終わりにしたいと思ひますが、その他なにか。

はい。木村委員。

○6番（木村喜一君） これは、1番後ろには、新しい広報の人らは、みんな名前が書いてあるけど、誰さんが、何委員会だとか、そういうのは、臨時号では載せないのかな。次の、56号で載せる予定で。今回に載せたほうがすっきりして、よく分かると思うのだけどな。

○委員長（植木弘子君） はい。じゃあ、金子さん。

○書記（金子紫帆君） 先ほどの説明で、臨時号が、12月19日で校了になってしまうのですが、12月20日が今回、最終定例会じゃないですか。その日に人事がまた、特別委員会、他の。広報はもう決まっていますけれども、百里とかもし、あるとすると、19日に校了ですので、人事が載せられない委員会もでてきてしまひまして。現在決まっている、広報委員会と、常任委

員会は載せられるのですが、他の委員会は載せられないので、そうすると統一して 56 号に全て、載せたほうが、見やすいかなと思ひまして、そうしてしまつたのですが。

○委員長(植木弘子君) 木村委員。よろしいですか。

○6番(木村喜一君) はい。分かりました。

○委員長(植木弘子君) はい。今回は、広報のメンバーだけで最後のページおさえさせて頂くようなかたちになりますので、よろしくお願ひ致します。

では、副委員長お願ひ致します。

○副委員長(香取憲一君) 長時間にわたりありがとうございました。以上で広報特別委員会を閉会いたします。ありがとうございました。写真撮影がありますので、よろしくお願ひいたします。

午後 3時57分 閉会